

@平成18年 10月20日

TD 勉強会 情報 240

1. 世界のド金持ちの大型ビジネス ジェット機
2. シンガポール航空、次世代新座席 発表
3. 紐育 (NYC) 旅行
4. その他のニュース

(「連載：主要法人旅行市場の現状」は、お休みしました。)



A movie theater is part of Lufthansa's design for a private Boeing 787.

「世界のド金持ちの大型ビジネス ジェット機」 ページ 2 参照

nytimes.com, 10/17/2006

1. For the Super-Rich, Its Time to Upgrade the Old Jumbo Jet

世界のド金持ちの大型ビジネス ジェット機

National Business Aviation Association (Oct.17-19 於 Orlando, Florida) で、Lufthansa Technik が、B787 型機（通常商業機仕様 210 席～330 席、カタログ価格少なくとも\$150m≒180 億円）をビジネス ジェットに改修した VIP デザイン（フルフラット単座×35 席、クイーンズ サイズとダブル ベッド付き）を発表した。



The proposed master bedroom for the Dreamliner as designed by Lufthansa Technik.

世界のド金持ちの間で、商業機に使用されている大型ジェット機を、プライベート用のビジネス ジェット機への改修する事が流行っている。 LH 航空の子会社 Lufthansa Technik によると、世界では、39 機の B747 型機の他、多くの B757 型機/B767 型機/MD-11 型機や、B777 型機×2 機のプライベート ジェット機が存在すると言う。

The Boeing 787 Dreamliner has a list price of at least \$150 million. The first planes are expected to arrive in 2008.



長距離 VIP 便販売企業の PrivatAir 社では、政府要人がチャーターする B757 型機を含めて、50 機のフリートを管理している。 この会社では、年 3 回～4 回のエアールーズ (21 日間世界一周旅行、1 人当たり 50,000 ドル～70,000 ドル) を販売している。

B747 型機のプライベート ジェットは、アラブの王族達に好まれている。映画スタジオが、このプライベート ジェットをチャーターして、封切り映画 (Ocean 11, Ocean 12, King Kong, Matrix 等の) の宣伝の為に、主演俳優達を乗せて各地を飛び回っている。Google の創立者 Larry Page と Sergey Brin の 2 人は、昨年、数 100 万ドル (数億円) かけて、購入した B757 型機をビジネス ジェットに改修している。 ■

ボーイングが、10 月 17 日、個人用のビジネス ジェット機に使用する B767 型機×1 機を受注した、と発表した。来年には、1,000 機以上の伝統的ビジネス ジェット機が来年デリバリーされる。ボーイングとエアバスが、中東とアジアの富豪を対象とした、商業大型機を使った豪華バージョンのビジネス ジェット ニッチ市場を見つけている。ボ社は、既に 10,000 マイル航続可能な B787 型機×4 機 (787VIP 75 人乗り) と、747-800 型機×3 機を受注している。過去 11 ヶ月間で合計 19 機のバグログを抱えている。この内 BBJ×12 機が含まれている。1/4 が中東の顧客向け機材。(FT.COM, 10/18/2006)

Channelnewsasia.com, 10/17/2006; Singaporeairlines.com

2. SIA Unveils Next Generation Cabin Seats, Expects Fares to Rise

シンガポール航空、次世代新座席 発表

SQ は、10 月 17 日、4 年間かけて開発した次世代の新座席が発表した。

ファーストは、座席幅が 1 メートル近く有り、23 吋の LCD スクリーンが装備されている。ビジネスは、+50%もスペースが拡大された。

エコノミーは、スペースには変更が無いが、新設計により、より広いレッグルームが確保されている。座席背面には、ビルトインのオフィス アプリケーションを設置、旅客は、自分のラップトップを開く必要が無くなる。そして、常時、ファーストとエコノミーへのアップグレードを可能にする。座席メーカーは、Weber Aircraft LP。

B777-300ER 型機の場合の客室仕様は、F 8 席、C 42 席、Y 228 席の合計 278 席で、この仕様の#1 号機の路線就航は、今年 12 月 SIN=CDG 線となる。

SQ は、この次世代の新座席に、総額 \$380m (450 億円) を投資している。SQ は、より広いスペースを必要とするこの新型座席の運賃を、+10%以上高くすると言っている。

■



ファースト クラス 座席幅が、1メートル近くある。 28吋LCDが装備されている。



ビジネス クラス 従来の座席よりも +50% スペースが拡大されている。



エコノミー クラス 新設計により、より広いレッグ ルームが確保されている。座席背面には、ビルトインのオフィス アプリケーションが設置されている。 アームレストには、電源が用意された。 ■

3. 紐育 (NYC) 旅行

★ NYC に旅に出かける事にした。退職して、時間を弄んでいるので、出来れば1ヶ月位のんびり滞在したい・・・なんて考えた。

ホテルの滞在に飽き飽きしてしまった人達が、短期滞在型アパートを借りてエンジョイしていると言う nytimes.com の記事を読んだ事を思い出した。(アパート滞在中の楽しいな夫婦<年金生活者らしい>のカラー写真が載っていたツケ) その記事は、LDK 付きの短期賃貸アパートは、ホテル住まいの窮屈さから解放させてくれると書いていた。そして、訪問者としてその土地に滞在するのではなくて、束の間の、その土地の住人になり切らせて呉れるメリットがあると書いていた。

自分が求めているのは、正にこれじゃ無いかと、早速、インターネットで、その記事が紹介していた短期アパート斡旋業者 **Metro-Home** のサイトを訪れてみた。サイトには、10月に予約可能な、ワンベッド ルーム 1 週間 2,045 ドル (一日当たり 295 ドル) が、各室の写真付きで載っていた。ホテルは、一泊 500 ドル以上もするので、約▲40%引きで泊まれる事になる。“extended stay New York”、“short stay New York”で検索すると、モットいろいろなサイトが出て来る。結局、日本語案内を出していた斡旋業者 **Churchill** の一泊 290 ドルを選んだ。Churchill は、日本語が通じる事もあるが、他の業者に比べて手配に信頼感がある様な気がする。Google Map で場所を確かめてみると、マンハッタンのミッドタウンに有って、アップタウンに比べればソレ一住居環境は今イチだが、便利は至極良さそうだ。

しかし、いざ予約する段になると、1ヶ月も滞在しても、一体、そこで何をするのか? という現実に目覚め、結局、2週間の滞在に縮めてオンライン予約した。アパートは、**Herald Towers, 50 West 34th Street** (エンパイヤー ステートビルの横) のワンベッド ルーム (49.5 m²) で、一泊 290 ドルには、ガス・水道光熱費・市内電話代 (専用電話番号が貰える) が含まれている。勿論家具付きで、キッチンには、食器や鍋釜の類いが全て揃っていると言う。ソファベッドを利用すれば、3人迄が泊まれる。

★ 航空便を予約する為に、HIS の新宿メガ ストアーを訪ねてみた。相変わらず、実に活気溢れるメチャ広い店である。応対に出て来た女の子は、テキパキと;

「NYC ですと、この時期は、米系キャリアのキャンペーン価格 45,000 円が有ります」、
「JAL は、79,000 円です」、「JAL は、一切値引きをしないので、これは公示運賃です」、
「ANA は、76,000 円です」、(何れも F. S/C, Tax 除き)
「ホテルは契約している所であれば手配が可能ですが、短期滞在アパート等は取り扱って
いません」、

「パッケージですと、出発前 1 ヶ月に既に入っているのに、リクエスト ベースになると
同時に、取り消し手数量の対象期間に入ってしまったです」

・・・と言う様な会話をして、結局、JAL の 21 日前事前購入割引悟空運賃を買う事にした。
そして、旅行社経由や電話予約よりも▲2,000 円も安くなる事を JAL のコールセン
ターに教えて貰って、オンライン予約をする事にした。 不慣れな自分でも出来るのかと
最初は不安であったが、オンライン予約は、全く問題なくスムーズに、座席指定も含めて
完了する事が出来た。 この程度の単純な予約であれば、完璧なオンライン予約システム
が既に完成されている。 座席配置の絵も分かり易い。 21 日前事前購入割引運賃 79,000
円は、税金や空港施設利用料や燃油サーチャージが加わって、合計 103,980 円になった。

悟空運賃は、それなりに合理的な価格になっている。 しかし一番困るのは、予約の変更
が出来ない事である。 それに、取消には、手数料が 3 万円もかかってしまう。(エコノ
ミーWeb セーバーは、出発後 1 回限りの復路スケジュール変更を手数料 20,000 円で認め
ているが、運賃は“前売り 21”の倍以上してしまう。) これからは、700 万人もいる団
塊の世代が退職して年金生活に入り、自由気儘な旅行を楽しむ事になるだろう。 よりフ
レキシブルな旅行を好む彼等の為にも、前売り 21 悟空運賃のレベルで、手数料が掛かっ
ても良いから変更を(少なくとも 1 回位は)許して欲しいものだ。

★ 10 月 16 日の JL006 便は、略満席であった。 幸いにもネクスト シート ベーカント
であったので、ユックリ寛ぐ事が出来た。

機内インターネットが無料であった事も幸いして、11 時間 30 分の長旅も、インターネッ
ト→飲食→睡眠→インターネット→・・・のサイクルで、機内映画の一つも見ずに快適に
過ごす事が出来た。 機内でインターネット接続が出来て、メールのヤリトリも出来るの
であれば、航空会社にとって高い投資が必要な機内エンターテイメントのファシリティ
は、無用の長物と化すのかも知れないナー・・・。 ゲームや映画は、インターネットで
ダウンロードすれば良くなるのだから・・・。 そうだとすると、エアバスのスーパー ジ
ャンボ A380 型機 (3 クラス 555 席) の 2 年間にも上るデリバリー遅れも発生しなかつた
だろうに・・・。(A380 型機の遅れの原因は、機内エンターテイメント用のワイアリング
敷設の配線ミスと言われている。)・・・等と勝手な事を考えた。

2回の機内食（その間に菓子パンとお茶が出る）も決して悪く無い。

AA とのコードシェア便の所為なのだろう、以前よりも随分コーケージャンの旅客が多くなった様な気がする。それに、機内アナウンスの英語が流暢になった。“Thank you very much for flying with JAL today”から、“Thank you very much for flying with JAL today”に変わっている！昔、英字新聞で、JAL の客室乗務員は、“fright 006”（恐怖の 006 便）と言うと書かれた事が有ったツケ。（とんでもない事を書く新聞だ！）今じゃ“flight 006”にチャントなっている。どんなもんッダ！

★ Herald Towers, 50 West 34th Street は、エントランスに Luxury Apartment と大書されている割には、Luxury さなど全く感じられない古びた 25 階建てのビルだった。羊頭狗肉の看板だ。チェックインをする 10 階にある狭い事務所は、まるで倉庫の様なゴミゴミした所で、3 人のクラークが事務を執っていた。そこで、鍵を渡らせて 15 階にあるアパートに行けと言う。誰かが付いて来てくれて、部屋のファシリティの説明を懇切丁寧に教えてくれると思っていたが、それは完全に裏切られた。

15 階のアパートは、1 LDK で、決して綺麗な部屋ではない。部屋専属の電話番号、24 時間利用可能な緊急電話、ゴミを出す方法等のミニマムな情報が、入り口のドアの裏側にセロケースに入った A4 の紙に書いてある。台所は、冷蔵庫、電子レンジから、食洗機、オープン、それに鍋釜、食器全てが揃っている。洗濯機と乾燥機は、3 階に有る有料の共用のモノを使う。電気掃除機や、アイロンもアイロン台も用意してある。タオルやシーツの交換は、予備のセットが 2 組用意してあるので、自分で行えという事なのだろう。ハイスピード インターネット接続も、1 日 2 ドルで使用可能で、それに TV は勿論、DVD レコーダー、ミニコンポも置いてある。数時間前に、前の住人がチェックアウトしたばかりと言うだけあって、部屋は決して掃除が行き届いているという状況ではなかった。はるばる日本から到着したばかりなのに、早速、自分達で部屋を掃除しなければならなかった。そして、不足しているタオル、ソファ ベッド（エクストラ ベッド）の掛け布団（我々は夫婦に娘 1 人の 3 人旅行）を持って来てもらう様に、チェックインした先ほどの 10 階の事務所に連絡した。それから、ベッドルームのベンチレーションの音がウルサイので、スイッチを切る様に依頼した。暫くすると、メイドがタオルを持って来た。しかし、何時迄も経っても掛け布団が来ない。13 時にチェックインして、4 時間経って 17 時になっても未だ持って来ない。布団無しで寝る嵌めになる最悪の事態を回避する為に、日本人の担当者呼び出して、何とかして呉れる様に頼み込んだ。その甲斐あって、ヤット 18 時になって、新品のデュベット（ベッドカバー兼用掛け布団）が届いた。ヤレヤレである。ベンチレーションの音は、我慢する事にした。それに電球の球が、6 個

も切れている。(全てで 20 数個有るので、30%近くも切れている！ 電気代を節約しているのかもしれない?) 仕様がないので自分で買って来る事とした。 畜生！

生活してみると、確かにホテル滞在の窮屈さからは、ワンベッドルーム (49 m²) の広さがあると言う事もあって、完全に解放される。 近所のスーパーで、水や食料品を購入しておけば、ルーム サービスの煩わしさも無しに、自分の思い通りの時間に飲んだり、食べたりする事が出来るのだ。 セキュリティーも、24 時間常駐のドアマンが駐在しているので安心だ。 33 番通りに抜ける裏口には、洗濯屋も入居している。

Churchill は、この Herald Towers だけで 100 戸以上の短期滞在型アパートを管理していると言う。 後から分かった事だが、アパートによっては、隣のビルと近接しているために室内が昼間も (薄) 暗い所があるらしい。 ユックリ長期滞在を楽しもうと思っている者にとっては、昼間の室内の明るさは結構重要だ。 自分達のアパートは、34 番通りに面しているため明るさは問題ないのだが、通りを走る車の騒音が、15 階だと言うのに結構ウルサイ。 何も NYC に限った事ではないが、住居選びは、予算の問題も有り完璧には行かない。

「これからは、通常形式のホテルよりも、エクステンド ステイ形式のこのような短期滞在宿泊施設の人気が高くなるだろう」と何処かの新聞に載っていたが、自分でも、「なるほど！」と、完全にそれを納得した様な気がする。 頼んだ事を直ぐ実行してくれない稚拙なサービス、決してラクジュリーでないアコモデーションを我慢出来れば、その土地の住人になった様なつもりで快適な生活が送れる様だ。

★ Boston に 1 泊 2 日の旅行をする事にした。 早速 expdia.com で、10 月 20 日 (金) 出発、21 日 (土) 帰りの Air + Hotel のパッケージを検索した。 以下が Boston 小旅行パッケージ組み立ての顛末である。

- ① expedia.com の検索結果は、US 航空利用 20 日 LGA 18:00 発、21 日 BOS 06:00 発、Boston Radisson Hotel (3.5 星) で 1 人 \$255 を表示した。 希望時間を、往路 09:00 発、復路 18:00 発と入力したにも拘らず、検索結果は、とんでもないスケジュールを表示した。 最低料金表示が優先されてしまった様だ。
- ② これでは、BOS に寝に行くだけで、何をしに行くのか分からなくなる。 “schedule change” のボタンをクリックして、旅程変更すると、今度は、出発時間は希望通りになるものの、料金は 455 ドルに略倍に跳ね上がってしまった。
- ③ そこで、出発日を、21 日 (土) 発の 22 日 (日) 帰りに変更すると、料金は更に上が

って、755ドルになってしまった。

- ④ どうも埒が明かないので、Expedia のコールセンターに電話して見た。(サイト上に電話番号が極めて見易く載っている。) コールセンターの係は、誠に親切で、色々のバリエーションを探してくれたが、希望したスケジュールと価格の両方を満足させてくれるパッケージの組み立ては出来なかった。
- ⑤ 以上のヤリトリで一つ困った事を発見した。それは、パソコンが有ればオンライン予約は可能となるが、プリンターが無いと予約済みのバウチャー(即ちeチケット)をプリントアウト出来ない事である。何を馬鹿な、当たり前の事を言っているのかと思われてしまうが、旅行者はプリンターを携行出来ない。また、短期滞在アパートには、ビジネスセンターなるモノも存在しない。Expedia の係は、近くの Kinko's に行けと案内した。
- ⑥ JL006 便の機内で貰った NYC ガイドブックの“ツアー”のページに、Jalpak の電話番号が掲載されていた事を思い出して、そこに手配を依頼した。毎週火・木・土発の Boston 一泊既成パッケージ(1人 \$330)は、全て売り切れで上手くいかない。そこで、カスタムパッケージを作ってもらった事にした。以下が Jalpak のマリさんが手配して呉れた結果である。

エアー	DL5508/20OCT JFKBOS	1100A 1225P	
	DL1927/21OCT BOSLGA	0430P 0541P	\$200.60
ホテル	Boston Sheraton Hotels	\$349 + extra bed \$15	
市内観光	JTB Boston 半日観光	\$60	
合計 1人			\$382 となった。

現地の Jalpak は、大変、頼りになった。

★ JFK の DL 航空ターミナルは、Chapter-11 の DL を象徴しているかの様に、活気が感じられない薄汚れたガランとした建物だった。言われた通り、空港には、セキュリティー検査の為に便出発の 90 分前に到着した。セキュリティー検査は、聞いていた通り厳しいモノだった。全ての携行品(小さな鞆、ハンドバッグ、ラップトップのみが機内持ち込み可能)の中味がチェックされ、液体物は透明な小さなジップロック入る液体物のみしか持ち込めない。X ray 検査のためにジャケットなどの上着と靴は全て脱がされる。旅客が極めて少ない事もあって、セキュリティーは並ぶ事もなくアット言う間に終了した。そのため、便出発迄 1 時間以上もロビーで待つ事となった。

DL のチェックインカウンターは、デディケイテッドでなく、複数便を同時に取り扱っていた。エージェントは、5 人が配置されていた。ボーディングブリッジは動かさず、旅客はそこから地上に降りて、スポットに最大 4 機まで縦列駐機する航空機(殆どが

子会社 Comair の小型リジョナル ジェット機) に、ランプ上のテント張りの通路を歩いて行って搭乗する。 1 つのゲートで複数機を同時に取り扱う事によって、徹底的なコスト削減策が取られている様だ。 出発は 40 分遅れとなったが、その間にアナウンスの一つも無い。 搭乗旅客は、カウンター上の ITV 画面の出発スケジュールを見て、ジーンと黙って待っている。 何時もながら感じる事ではあるが、彼らは物凄く我慢強い。 否、諦めて何も期待していないのかも知れない。

DL5508 便は、CRJ 150 (50 席) で満席、客室乗務員は 1 人で、搭乗時にミネラル ウォーターの小ビン (237ml) を呉れる。 座席ポケットには、緊急時脱出カードの他は何も入っていないかった。

Sheraton Boston のロビーには、自動チェックイン Kiosk が 4 台設置してあった。 ロビー エージェントが、一生懸命 Kiosk 使用を勧めるが、宿泊客はカウンターを好んでいる様だ。 この Kiosk は、航空便のチェックインは実施できない初期型。 ロビーには、Yahoo! Link @ Sheraton のコーナーがあり、10 台近くの端末が設置してあった。 ロビーは Wi-Fi ホットスポットとなっている。 部屋には、石鹸とシャンプーとローションが有っただけで、スリッパもシャワーキャップも無かった。 ミニバーも小型セーフ (金庫) を設置されていないかった。 ■

4. 其の他のニュース

旅行流通 TD

(1) WTTC とカリブ諸国、米新旅券法の施行延期を再び要請

WTTC (World Travel & Tourism Council) とカリブのツーリズム グループは、米新旅券法 (Western Hemisphere Travel Initiative) の施行開始時期の延期を、再び連邦議会に要請した。米議会は、カナダ、メキシコ、カリブ、バミューダからの空路による米国再入国者 (米国市民) に対して、2007 年 1 月 8 日から旅券 (及びそれに代る書類) 所持を義務づける事を決定している。 米国市民の 27%しか旅券を保持しておらず、新旅券法の性急な導入は観光需要を減少させ、カリブ諸国経済へ大きな影響を与えると、WTTC とカリブ諸国は主張している。 なお、これ等の地域からの陸路の再入国者に対する旅券 (及びそれに代る書類) 所持は、当初の 2008 年 1 月から、2009 年 6 月開始に 1 年半延期されている。 米国民の国外訪問先のトップはメキシコ (2,000 万人)、2 位はカナダ (1,400 万人) となっている。 (DTW, 10/16/2006) (nytimes.com, 10/17/2006)

(2) トラベロシティがロイヤル プログラム導入

Travelocity が、1 年間で 5 回 travelocity.com で予約した顧客に、サービスのオマケと旅行割引を提供する VIP プログラムを立ち上げた。 回数のカウントは、エアー+ホテルのパッケージ予約は、エアー×1 回、ホテル×1 回の合計 2 回とカウントされる。 GoodBuy ホテル予約は 2 回、グループ予約は 3 回にカウントされる。 オンライン旅行社は、価格がパリティになって来ているので、価格以外の差別化創造に腐心している。 Travelocity は、VIP プログラム参加顧客に、特別訓練されたエージェントを配置した専用カスタマーサービス デスクを設置する他、販売優先通知案内と VIP オンリーのプロモーションを提供する。 Travelocity は、20,000 ポイントで 400 ドル相当の旅行券を提供する Travelocity Rewards MasterCard を導入している。 VIP プログラムのメンバーには、ポイントが 3 倍加算される。(DTW, 10/18/2006)

(3) アマデウス、アメリカン航空と暫定コンテンツ契約締結

Amadeus が、AA 航空と、フルコンテンツ契約に仮合意した。 この暫定契約は、9 月 1 日に遡って発効する。 旅行社は、\$3.50 のサーチャージの支払を免れる。 今の所、Amadeus とフルコンテンツ契約を締結（暫定）したキャリアは AA 1 社のみ。(DTW, 10/19/2006)

(4) ジェットブルーがワールドスパンと長期コンテンツ契約締結

jetBlue が、Worldspan と、5 年間の長期コンテンツ契約を締結した。 契約発効は、10 月 20 日から。 jetBlue は、Sabre とも同様の契約を締結している。(DTW, 10/20/2006)

空 運

(1) エミレーツ航空（ドバイ）A380 型機の発注キャンセルせず

2 年間のデリバリー遅延が発生しているスーパー ジャンボ A380 型機の最大発注（40 機）企業である Emirates の社長 Tim Clark は、10 月 13 日、発注取消は行わないと語った。 彼は、デリバリー遅延による供給縮小をヘッジする為に、B777-300ER 型機×7 機のリースを予定するかもしれないと言っている。(FT.com, 10/13/2006)

(2) 中国航空会社、国内線 e-チケット促進

中国の航空会社が、e-チケットの導入を促進させる。 China Air Transport Association は、既に紙の航空券の供給を停止しており、この在庫が切

れ次第、中国国内線の全線が e-チケット化される。紙の航空券の在庫切れとなる時期は不明。(Channelnewsasia.com, 10/16/2006)

(3) 英国航空、次期長距離機材購入計画始動

BA は、10 月 17 日、現有長距離線機材 114 機の内、1/3 の、機齢の古くなった 34 機を更新させるテンダーをメーカーに対して発行した。更新機は、初期導入の機齢 14 年の B747 型機×20 機と B767 型機×14 機。BA の機材計画は、機齢 25 年以内の更新を求めており、これ等の航空機の 2010 年～2020 年の更新を予定する。候補に挙がっている航空機は、エアバスの A330, A350-XWB, A380 と、ボーイングの B787, B777, B747-8 の 6 機種。BA への長距離機材納入実績を持たないエアバスと、まだ B747-8 型機 (450 席) のラウンディング キャリアを見つけていないボーイングの熾烈な競争が予想されている。なお、BA は、今年初めに、B777×10 機 (2009 年～2010 年導入) のオプション契約を締結している。これ等の機材は、供給追加 (特に LHR の T5 展開後の) 用機材。(FT.com, 10/17/2006)

(4) DHL、米ポーラ航空貨物の 49%取得

Deutsche Post のエクスプレス デリバリー部門 DHL が、米国の Polar Air Cargo の 49%を、\$150m (180 億円) で取得した。DHL は、この買収で、Polar Air Cargo の太平洋線供給の 20%を 20 年間にわたって確保する。DHL は、アジアで大規模なパーセル ネットワークと、大きな投資を行っている米市場を、Polar Air Cargo の太平洋路線を利用して結ぶ。激増している中米路線では、UPS と FedEx の 2 社が、週間 20 便以上を運航中。両社は、A380 型貨物専用機を夫々 20 機発注し、米中路線への投入を予定している。Polar は、米国の最大航空貨物企業の 1 社で、NYC ベースの Atlas Air Worldwide Holdings によって所有されている。(FT.com, 10/16/2006)

(5) ネットジェット ヨーロッパ、ホーカー750 型機×30 機発注

NetJets Europe (Warren Buffet の Berkshire Hathaway グループの事業部門) が、Raytheon Aircraft (米) の Hawker 750 エクゼクティブ ジェット×30 機 (\$350m≒420 億円) を発注した。デリバリーは、2008 年第 1 四半期～2010/12 年。NetJets Europe は、今年、27 機を導入し、フリートを 116 機に拡大している。2,005 年～2006 年にかけて、Raytheon と Cessna (Textron 米の子会社) から \$750m (900 億円) に上る機材を発注している。先月には、Dassault (仏) の Falcon 7X 型機×24 機 (11 億ドル≒1.300 億円) を発注したばかり。これは、プライベート ジェット業界で、史上最高の発注規模。(FT.com, 10/16/2006)

(6) エンブラエール (ブ)、ビジネス ジェット機でも頭角を現す

100 席までのリジョナル ジェット機のメーカー、ブラジルの Embraer が、世界の主要ビジネス ジェット機メーカーの仲間入りをしている。リジョナル ジェット機製造では、

過去 10 年間で、既にカナダの Bombardier を追い抜いて世界トップとなっているが、今度 は Gulfstream (General Dynamics 子会社)、Cessna (Textron 子会社)、Bombardier (加)、Dassault (仏) と伍して、ビジネス ジェット機市場に於いてもシェア拡大を目指す。この市場では、この他に Raytheon Aircraft が存在するが、親会社の Raytheon (米 軍事・ミサイルメーカー) は、これの売却を計画している。

Embraer が開発しているビジネス ジェット機は、Legacy 600 型機 (16 席、\$24.7m) と Lineage 1000 型機 (19 席、\$40.95m、航続距離 7,800km/TYO=MOW 直航が可能) の 2 機種。これに加えて、2008 年中頃に就航する VLJ (very light jet) 機の Phenom 100 型機 (4 人乗り、\$2.85m) と、2009 年第 2 四半期に就航する 300 型機 (9 人乗り、\$6.65m) が有る。

Embraer は、Phenom 100 型及び 300 型機を合わせて、6 月末時点で、既に 235 機の VLJ の受注を確保している。JetBird (GVA 新興企業) (欧州初のエアー タクシー企業) が 50 機を発注 (+50 機オプション) している。JetBird は、2009 年より、欧州域内のエアー タクシー事業を開始する。(FT.com, 10/16/2006)

(7) ボーイング ビジネス ジェット、3 機種目の BBJ を開発

Boeing Business Jet が、3 機種目となる BBJ 3 型 (航続距離 5,475nm) を開発した。価格は、1 機 \$43m (50 億円) で、初代 BBJ 比 +35%、BBJ 2 比 +11%も機内スペースが拡大されている。既に 3 機の BBJ 3 が発注されている。これ迄に、114 機の BBJ が販売されている。(nytimes.com, 10/17/2006)

(8) タイガー A320 型機×8 機 オプション確定発注

Tiger Airways が、A320 型機×8 機のオプションを確定発注した。発注価格は、リスト価格ベース \$500m (600 億円)。導入は、2008 年から 2010 年にかけて。Tiger は、先月、フィリピンのリジョナル キャリア Southeast Asia Air (Clarke ベース) と提携 (A320 型機をリースアウト) して、Diosdado Macapagal Airport をハブとした路線網を構築する。Tiger は、その他の地域でも、リジョナル キャリアと提携して同様のハブを構築する。(DTW, 10/17/2006)

(9) パイパー、超軽量小型機市場へ参入

米国の小型航空機メーカーの老舗 Piper Aircraft (Bethesda, MD) が、超軽量小型機 (VLJ =very light jet) PiperJet (イラスト) を開発した。この VLJ は、1 機が \$2.2m (2.6 億円) する航続距離 1,300nm のシングル ジェットエンジン機 (7 人乗り、トイレ付き)。2010 年の就航が計画されており、Piper は、15 年間で数千機の販売を目論む。VLJ 航空機市場には、Eclipse 500 型機 (PiperJet より +60 万ドル高い) と、Cessna Mustang (PiperJet より ▲40 万ドル安い)、それに Adam Aircraft が既に存在している。Eclipse 500 型機は、2,500 機以上を受注している。シングル エンジン機は、販売リスクが有ると言われている。

(wsj.com, 10/17/2006)



(10) AA 航空、2 四半期連続利益を計上

AA 航空が、第 3 四半期決算で、\$15m (18 億円) の利益を計上した。これは、過去 6 年近くの間で、初めての 2 四半期連続利益計上となる。 昨年同期は、▲\$153m (190 億円) 欠損。 収入は、+6.6%の\$5.85bn (6,950 億円)、イーロードは +7% (6 期連続上昇)、L/F は 81.7%であった。

米大手 10 社の内、AMR を含めて 6 社が第 3 四半期で利益を計上するだろう。 US は、赤字から黒字に転換し、UA と CO が大幅増益を達成し、Southwest, AirTran Holdings が若干増益するだろう。 jetBlue と Alaska の 2 社が赤字計上となるだろう。 ATA は、米航空業界全体の第 3 四半期決算は、利益計上となるだろうと語っている。 ジェット燃料の値下げ (8 月初旬 \$2,26/G→9 月中旬 \$1.80/G) が、収支好転の原因。(wsj.com, 10/19/2006)

Southwest 航空の第 3 四半期決算は、▲77%減益して \$48m (58 億円) となった。 同社は、国際線を運営していないが、8 月の LON テロ計画摘発による空港セキュリティー強化により、▲\$40m (48 億円) の減収が発生したと言っている。 LCC 需要のマジョリティーを占めるレジャー需要の増勢緩和と、機内持ち込み手荷物規制 (特に短距離路線に影響が大きいと言われている) が収支に影響を与えていると、アナリスト達は分析している。 収入は、+17%増の\$3,526m (4,200 億円) であった。(wsj.com, 10/20/2006)

(11) エアバス、A380 型機の損益分岐機数を修正

エアバスが、デリバリー遅延が発生した A380 型機の損益分岐必要最低機数を、当初の 250 機から 420 機に大幅に増加させた。 現在の受注機数は、16 カスタマー×157 機 (+9 機のコミットメント)。 A380 型機の internal rate of return プロジェクト ペイバック レートを、デリバリー遅延と予算超過の為に、2000 年の計画値 20%から 13%に低下させた。 20 年間で、751 機を販売する目標は変更していない。(wsj.com, 10/20/2006)

(12) 中国大手航空3社株の見通し

中国航空市場が、2000年より年率+16%のスピードで急成長している。2005年には、中国航空各社は、1億3,800万人を輸送した。大手3社の状況は、下表の通りである。中国では、航空会社経営に取って最重要の一つである機材調達計画が、政府により管理されているため、しばしば政治が優先される。国内線の燃料単価は政府の統制価格で、ヘッジ購入は許されていない。政府は、9月1日から、国内線の燃料サーチャージの徴収を許可した。国際線は、10月から許可された。以下が大手3社の状況である。(wsj.com, 10/19/2006)

	上場	状 況
中国国際 (北京)	香港 米国 LON	2005年 +24.1億元(360億円)の黒字。 2006年 4.58億元(68億円)の黒字。 CXと戦略提携締結が、Air Chinaの収支を安定させると期待されている。3社の中で最も安定。 燃料ヘッジ購入が許されている国際線が多い事も収支好転させる。 上期消費量の39%をヘッジ購入し、+3.38億元のヘッジ益を捻出。
中国南方 (広東)	香港 米国	2005年 ▲4.67億元(70億円)の赤字。 2006年上期 ▲17.2億元(258億円)の赤字。 net-debt-to-equity 8:1が問題とされている。 元高により\$建て債務の減少が期待されている。
中国東方 (上海)	香港 米国	2005年 ▲18.5億元(278億円)の赤字。 2006年 ▲8.25億元(123億円)の赤字。 旅客数で中国最大のキャリア。低運賃競争の激化によりイールド低下。積極的供給拡大戦略を採用。 10月18日、ボーイング機×12機発注(18.4億ドル)を発表。B/S悪化が懸念されている。 噂されているSQとの提携により、資本と経営ノウハウ取得が期待されている。

(13) ユナイテッド航空会長、外資規制緩和を支持

UA航空会長兼CEO Glenn Tiltonが、10月19日に開催されたChicago Global Affairs主催の航空シンポジウムで、外資規制緩和を訴えた。彼は、現在航空会社間で結ばれているアライアンスは、矛盾に満ちたモノとなるだろうと予想している。既に、スターアライアンス参加を希望している中国国際航空が、ワンワールドの創立メンバーのCX航空と戦略提携を開始し、DL航空の大西洋路線の積極的供給拡大が、スカイチームメンバー企

業間の緊張を増幅していると分析した上で、米企業は、アライアンスに変わる何かを見出す必要が有ると説いている。 Tilton は、AF と KLM の合併に対抗する為にも、米企業間同士のコンソリデーションを促進させるべきだと主張した。 そして、必要ならば、外資導入による企業力強化をはかるべきだと訴えた。 彼は、60 年前に作られたシステムを、ソロソロ捨て去る時期に来ていると主張している。 このシンポジウムには、米欧のオープンスカイ協定交渉担当者が出席した。(FT.com, 10/20/2006)

水 運

(1) イージークルーズがイーベイのオークション サイトに登場

easyCruise が、eBay のオークション サイトに登場した。 オークション価格は、1.88 ドルからで、“buy it now” プライスは、2 泊旅行の場合で 1 人 58 ドル、3 泊の場合で 73 ドルからスタートする。 価格は、全て 2 人共用船室利用の場合。(DTW, 10/21/2006)

陸運&ロジスティックス

(1) ユーロタンネル、第 3 四半期決算で +7%増収

Eurotunnel が、第 3 四半期決算で、前年同期比 +7%増収の 149.5m ポンド (310 億円) の収入を達成した。 この増収は、収入の中心を占めるシャトル サービスが +12%増加した事による所が大きい。 8 月初めの LON 空港の混乱 (テロ計画発覚により空港セキュリティが強化された) 以来、Eurostar 収入が +10%増収 (2005 年の LON 爆破テロ以来の増収) しているが、この収入増は、直接 Eurotunnel 収入には結びついていない。(Eurotunnel は、既にシャトル サービスで供給能力一杯まで予約されているので、列車の追加余力を有していない。) Eurotunnel は、現在、仏破産法による保護の下で運営されている。 今月にも Safeguard スキームが、債権者団に向けて発行される予定。 Eurotunnel は、来年 1 月にも資金不足に陥ると予想されている。(FT.com, 10/16/2006)

ホテル&リゾート

(1) 全米のホテルが絶好調

全米ホテル業界が、60%の“壁”を乗り越えて、今年 64.2%のオキュパンシーを達成すると予測されている。強力なオキュパンシー向上が、RevPAR を+8.7%押し上げている。この上昇率は、1980 年の+12.6%に次ぐ過去 2 番目に大きな増率。来年の主要 12 都市の RevPAR は、+4.7%~+9%上昇するだろう。ホテルで唯一収入が低下しているのは電話代収入。2000 年客室平均 4.96 ドルの収入が、2005 年には 2.26 ドルに大幅に落ち込んでいる。(DTW, 10/23/2006)

その他のニュース

(1) 北朝鮮衛星写真 夜景が殆ど見えない



A Department of Defense satellite image of the Korean Peninsula showing wide illuminated areas in South Korea and the relative darkness of the North. (nytimes.com, 10/23/2006)

編集後記

SQ の次世代の新座席が開発された。写真で見る限り、コンファタブルでスペーシャスな豪華座席に仕上がっている様だ。BA も、アップー クラスのサービス強化に大きな投資を行っている。プレミアム旅客の争奪競争が、これから益々激しくなっていくのだろう。

一方で、全席ビジネス クラスの Eos や MaxJet が、運賃半額で JFK=LON(Stansted)に参入している。そして、12 月からはフランスの新興企業 Elysair が ORY=EWR を、来年 1 月には英国の Silverjet が LON(Luton)=EWR に、全席ビジネス クラス便を就航させる。

プレミアム旅客市場が、伝統的ビジネス クラス キャリアと、全席ビジネス クラスの LCC プロダクトに、二極分化している様だ。(H.U.)

TD 勉強会 情報 240 (以 上)